

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会

第 17 回(2022 年度)通常総会

議 案 書

2022 年 6 月 22 日(水)

ザ・キャピトルホテル東急(鳳凰)

会場出席およびオンライン参加のハイブリッド方式

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
第 17 回(2022 年度) 通常総会

日時：2022年6月22日（水） 15：00～16：30

場所：ザ・キャピトルホテル東急（鳳凰）

会場出席およびオンライン参加のハイブリッド方式にて開催

議事次第

1. 開会の挨拶
2. 議長団・議事録署名人選出
3. 議案審議

第1号議案 2021年度事業報告承認の件

第2号議案 2021年度収支決算報告及び監査報告承認の件

第3号議案 2022年度事業計画案承認の件

第4号議案 2022年度収支予算案承認の件

報告事項

4. 閉会の挨拶

- 議決権数（2022年3月31日現在の正会員数）
4,682名（個人正会員数4,184名、法人正会員数498名）
総会成立数 2,342名（正会員数の1/2以上）

2021年度 事業報告承認の件

(2021年4月1日～2022年3月31日)

2021年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中での事業活動となりました。緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が繰り返し適用され、2022年3月には全面解除されながらも、社会生活においてはウイズコロナの新しい生活様式が定着し、ネイル産業もそれへの対応が必要となっています。

JNA がネイル産業に向けて示している「感染症対策ガイドライン」は、2021年5月に Ver.6、11月に Ver.7への改定を行い、常に最新の情報に沿った対策を業界に示し、お客様の手を取り対面でサービスを提供するネイルサロン、ネイリストの指針となりました。

活動指針として位置付けた「普段の身だしなみとしてのネイル文化、ネイルの新しい価値観の創造と啓発」「協会事業とネイル産業のデジタル化、DX 推進」というテーマについては、プロジェクトを設けて検討を行い、2022年度以降に実践出来る様、準備を進めております。

検定試験と資格付与講習会事業は、出来る限りの感染症対策を講じ、受験者、参加者のご協力を得ながら実施し、認定校における自校開催はコロナ期前の水準を上回る開催実績を重ね、ネイリストおよびネイリストを目指す方々に学習の機会を提供し続けました。「衛生管理士講習会」ではオンラインでの受講システムを構築して認定校に活用していただいております。

主催イベントは、4月の東京ネイルフォーラムはリアル開催したものの、8月のアジアネイルフェスティバル、11月の東京ネイルエキスポは感染症の影響を考慮してオンラインにて開催し、業界の活性化のために継続して情報を提供して参りました。

通常総会をはじめ理事会、D12会議、各委員会会議などはオンラインでの開催を継続し、安全性を担保しながら、活発な事業活動に向けて開催を続けました。

その中で、1年の延期を経て実現した「世界のアスリート向けネイルサロン」事業は、2021年7月中旬～9月中旬にかけて実施され、JNA認定講師から応募いただいたボランティアスタッフの協力を得て、確実に安全に遂行し、世界のアスリート達に大変好評をいただき、社会や行政に向けてネイルの力を示す機会となりました。

以上が、2021年度の事業報告の概要です。

■2021 年度 各委員会 活動報告

教育委員会

- 1.会報誌、セミナー等を通じて健全なネイル産業のための正しい技術・理論教育に関する情報を発信
- 2.ネイルサロン、スクールにおける正しい知識、技術、マナー等の教育体系の構築、普及
- 3.「JNA フットケア理論検定試験」資格取得セミナーの実施、ジェルネイル技能検定試験要項やコンテスト競技要項の素案作成
- 4.試験官推薦団体としてネイリスト技能検定試験 (JNEC 主催) への支援を継続

講師委員会

- 1.本部認定講師昇格試験をオンラインで実施
- 2.講師会の組織の機能と各種の役割を再構築
- 3.講師会の業務を可視化し適正評価と平準化を推進
- 4.他委員会との連携調整と情報共有を深度化し活用

組織委員会

- 1.出場者の安全・安心を考慮した環境で地区大会を開催し、コンテストの「楽しさ」を全国に普及
- 2.各委員会と連携のうえネイルへの興味を喚起するプロモーション活動を展開
- 3.協会主催の催事及び対外活動において実行委員会を組織し、運営をサポート
- 4.全国の地区委員と協力し、新しい生活様式下の各地域のニーズを把握

企画委員会

- 1.社会の変化に伴うニューノーマルを見据え、ネイル業界全体の活性化に向けた企画を立案
- 2.業界の中心である協会として「JNA」ブランドの再構築と世の中への一層の周知
- 3.先を見越したトレンドを設定し、プロダクツ企業とともにタイムリーな情報発信とPRを実施
- 4.最新デジタル技術の導入や SNS 全盛時代にふさわしいウェブ PR など協会活動を推進

広報委員会

- 1.会報誌『Natiful』等を使った会員の皆様に向けた有益な情報提供
- 2.SNS を利用した、安全・安心なネイル普及に向けた PR
- 3.ネイル関係者及びネイル愛好家に向けた最新の感染症対策や業界情報の提供
- 4.JNA の知名度向上のための PR 施策の実施

財務委員会

- 1.健全な協会運営のための財政の透明化
- 2.委員会・プロジェクト別の予算進捗管理
- 3.各種精算の適切な処理と合理化
- 4.コロナ禍の状況変化に応じて、協会主催の各種別ごとに見直しと対応

法制委員会

- 1.衛生管理士講習会のオンライン開催制度を開始し、衛生管理士制度の拡充を实践
- 2.新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを改定し、安全で安心なネイルサービス環境を提案
- 3.ネイル業界およびネイリストが遵守すべきコンプライアンスに関する情報発信を充実
- 4.“JNA が果たすべき社会的責任”CSR を検証

スクール委員会

- 1.JNA 認定校が「安心、安全の環境で質の高いネイル教育」をブランディングできる制度・規定
- 2.時代の流れに即した効果的な教育の実施及び認定校運営についての検討
- 3.全国の JNA 認定校向けに実用かつ実践的な研修会及び会議の開催
- 4.JNA 認定校説明会・審査、認定校現況調査、本部認定校審査の実施

国際委員会

- 1.国際的な人的交流の制限下で海外のネイル団体と情報共有の強化
- 2.海外の認定試験官等に向けたオンラインによる勉強会の開催
- 3.インバウンド(訪日外国人旅行)再開時に備えた活動の考査
- 4.国内外の社会情勢や労働環境の変化を見据えた各種展開案の立案

サロン委員会

- 1.JNA 認定ネイルサロン制度の普及
- 2.新型感染症に関わるサポートと情報提供
- 3.SNS 広告等を利用した認定ネイルサロンの認知拡大
- 4.ピンクリボン運動等を通じて継続的な社会貢献活動

プロダクツ委員会

- 1.新しい生活様式に基づく社会経済活動の推進とネイルサロン、ネイリストへのバックアップ
- 2.一般消費者に向けてネイルの魅力を訴求するプロモーション活動の支援
- 3.新型コロナウイルス感染症の早期克服及び健全な産業振興のため関係団体・機関に提言
- 4.協会主催催事の公正公平な運営と来場者・出展者双方の安全確保

総務委員会

- 1.コロナ禍におけるネイル産業の現状の把握と業界健全化のための施策を検討
- 2.ネイル産業、ネイリストの社会的価値向上のための施策を検討
- 3.協会事業とネイル産業のデジタル化の促進に関する計画・立案
- 4.会員獲得のための会員満足度向上の施策推進とサービス拡充の検討

■2021年度 主な事業活動 (2021年4月1日～2022年3月31日)

会議

※注記がないものはオンライン形式にて実施

通常総会

6月23日(水)

理事会

5月12日(水)/7月14日(水)/9月15日(水)/11月10日(水)/1月12日(水)/3月9日(水)

評議員会

5月12日(水)/11月10日(水)

常任委員会 委員長会議 (D12会議)

4月14日(水)/6月9日(水)/8月18日(水)/10月13日(水)/12月8日(水)/2月9日(水)

各常任委員会

- <講師委員会> 全体会議 6月30日(水)/12月1日(水)
- <組織委員会> 全体会議 6月29日(火)
正副委員長会議 5月28日(金)/9月2日(木)/9月16日(木)/11月16日(火)
地区委員合同会議 9月30日(木)
全国地区委員会議 7月21日(水)
- <企画委員会> 全体会議 5月14日(金)/7月19日(月)/3月16日(水)
- <広報委員会> 全体会議 5月14日(金)/6月2日(水)/12月17日(金)/2月14日(月)
執行部会議 4月23日(金)
- <財務委員会> 3月3日(木)
- <法制委員会> 全体会議 4月26日(月)/5月27日(木)/7月8日(木)/8月5日(木)/
9月24日(金)/11月29日(月)/2月3日(木)/3月24日(木)
- <教育委員会> 全体会議 5月21日(金)/1月24日(月)
- <スクール委員会> 全体会議 5月27日(木)/8月31日(火)-9月1日(水)/11月16日(火)
正副委員長会議 5月12日(水)/9月6日(月)/2月7日(月)
- <国際委員会> 全体会議 7月2日(水)
アジア団体会議 10月27日(水)/10月29日(金)
- <サロン委員会> 全体会議 6月2日(水)/2月15日(火)
執行部会議 6月11日(水)
- <プロダクツ委員会> 全体会議 5月27日(木)/7月2日(水)/8月25日(水)/9月14日(火)/
10月21日(木)/12月17日(金)
執行部会議 8月5日(木)
- <総務委員会> 全体会議 6月1日(火)/1月28日(金)
- <その他会議> トренд設定会議/トレンドデザインチーム会議
検定モデルハンド検討会議
デジタル化プロジェクト会議
東京2020VPサロン運営プロジェクト会議

新型コロナウイルス感染症対策

「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」(ネイルサロン用・ネイルスクール等教育施設用)策定

Ver.6 5月25日発行 Ver.7 11月18日発行

主催イベント

※注記がないものはオンライン形式にて実施

全日本ネイリスト選手権・地区大会 4月3日(土)～7月3日(土)全6回

東京ネイルフォーラム2021 4月19日(月)～21日(水)【通常開催】

アジアネイルフェスティバル in 大阪2021 7月11日(日)～12日(月)【開催中止】

アジアネイルフェスティバル ONLINE2021 8月1日(日)～2日(月)※オンデマンド配信:～8/10

東京ネイルエキスポONLINE2021 11月21日(日)～22日(月)※オンデマンド配信:～11/30

JNAスプリングトレードショー 3月14日(月)【通常開催】

東京2020VP選手村「ヘアサロン内ネイルエリア」世界のアスリート向けネイルサロン運営を受託

オリンピック期間:7/13-8/11 来客数620名(770メニュー施術)

パラリンピック期間:8/17-9/8 来店数405名(473メニュー施術)

試験・講習会

JNAジェルネイル技能検定試験

■一般会場試験

第24回 初級6月5日(土)／中・上級6月6日(日)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

第25回 初級12月4日(土)／中・上級12月5日(日)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

※年間受験者数 初級:6,669名、中級:1,925名、上級:892名

■全国JNA認定校で年間を通して随時実施

※年間受験者数 初級:9,956名、中級5,747名、上級:2,883名

JNAネイリスト技能検定国際試験

(中国・第9回)3級 6月27日(日)

(中国・第10回)3級 9月26日(日)

(台北・第7回)3級 12月19日(日)

(台中・第7回)3級 12月20日(月)

(中国・第10回)3級 1月9日(日)

ネイリスト技能検定試験(JNEC主催) ※試験官推薦団体として協力

2021年春期(代替) 1級:6月19日(土) 2級:6月20日(日) 3級:6月27日(日)

2021年夏期 2級:7月17日(土) 3級:7月18日(日)

2021年秋期 1級:10月16日(土) 2級:10月17日(日) 3級:10月24日(日)

2022年冬期 2級:1月22日(土) 3級:1月23日(日)

ネイルサロン衛生管理士講習会

2021年4月～2022年3月:全542回開催(全国のJNA認定校にて)

今年度資格取得者6,335名<2022年3月末時点での累計取得者数83,690名>

衛生管理指導員講習会

(オンライン)6月10日(木)/6月16日(水)

今年度資格取得者59名<2022年3月末時点での累計取得者数2,968名>

JNAフットケア理論検定試験

2021年4月～2022年3月:全379回開催(全国のJNA認定校にて)

今年度資格取得者3,232名<2022年3月末時点での累計取得者数9,396名>

JNA認定ネイルサロン技術管理者講習会

2021年4月～2022年3月:全11回開催(全国のJNA認定校にて)

今年度資格取得者58名<2022年3月末時点での累計取得者数2,132名>

その他講習会・セミナー

※全てオンライン形式にて実施

認定校(理美容学校)向け ジェルネイル検定 初級試験官養成講座 5月14日(金)/12月24日(金)

JNAジェルネイル技能検定試験 試験官勉強会 5月28日(金)/5月31日(月)/11月17日(水)/11月30日(火)

認定講師向け「JNAフットケア理論検定試験」資格取得セミナー 9月3日(金)/10月5日(火)/11月1日(月)

認定校申請説明会 6月29日(火)/12月13日(月)

国際検定3級認定試験官 研修会(中国) 5月26日(水)

講師会活動

※注記がないものはオンライン形式にて実施

5月11日(火)第44期認定講師合格者勉強会

9月14日(火)第45期 認定講師資格試験 1次試験【大阪にて通常開催】

9月16日(木)第8期本部認定講師昇格試験

9月28日(火)第45期 認定講師資格試験 2次試験【大阪にて通常開催】

11月2日(火)第45期認定講師勉強会

11月21日(日)第45期認定講師および第8期本部認定講師授与式(東京ネイルエキスポONLINE内)

2月28日(月)～3月4日(金)2022年認定講師勉強会

3月15日(火)第44期 認定講師資格試験 1次試験【東京にて通常開催】

3月29日(火)第44期 認定講師資格試験 2次試験【東京にて通常開催】

認定講師オンライン交流会

<2021年>

12月1日(水)【関東】/12月6日(月)【中部】/12月10日(金)【九州・沖縄】

<2022年>

1月17日(月)【北海道】/ 1月27日(木)【関西】/ 2月7日(月)【中国・四国】/ 2月7日(月)【東北】

その他の活動

11月11日(月)ネイルの日

1月20日(木)東京ネイルフォーラム2022 出展者説明会【オンライン開催】

会報誌「Natiful」発行

5月 1日(土)Vol.148発行・7月 1日(木)Vol.149発行・9月 1日(水)Vol.150発行・11月 1日(月)Vol.151発行・

1月 1日(土)Vol.152発行・3月 1日(火)Vol.153発行

2022年3月末日現在の登録会員数

*個人正会員 4,184名	*一般個人会員 1,672名	*スチューデント会員 7,320名
*法人正会員 498社	*法人賛助会員 24社	*認定講師(45期まで)3,116名
*認定校(うち本部認定校):415校(130校)		
【参考】ネイル専門学科 276校(73校) 理美容ネイル学科(専攻学科含む)139校(57校)		
*認定ネイルサロン 699店		

第2号議案

2021年度 収支決算報告および監査報告承認の件

■2021年度 収支計算書 (2021年4月1日～2022年3月31日)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会

(単位：円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
項 目	予算額	決算額	差額	項 目	予算額	決算額	差額
[事業費]	524,200,000	542,097,140	17,897,140	[入金会収入]	7,500,000	10,615,000	3,115,000
会報編集費	11,500,000	10,660,973	△ 839,027	法人会員	1,000,000	2,130,000	1,130,000
開催費	8,900,000	5,246,528	△ 3,653,472	個人会員	1,000,000	1,040,000	40,000
講師料(日当)	35,000,000	33,493,553	△ 1,506,447	認定講師特別入会金	2,500,000	2,655,000	155,000
会場費	41,400,000	42,523,546	1,123,546	認定校特別入会金	3,000,000	4,790,000	1,790,000
印刷製本費	50,500,000	51,502,813	1,002,813				
保険料	750,000	547,940	△ 202,060	[会費収入]	120,000,000	121,892,000	1,892,000
寄付金支出	200,000	409,835	209,835	法人会員	60,000,000	61,632,000	1,632,000
検定運営費	11,000,000	18,203,549	7,203,549	個人会員	60,000,000	60,260,000	260,000
検定運営費(認定校)	70,000,000	102,693,600	32,693,600				
イベント運営費	73,600,000	43,659,447	△ 29,940,553				
制作委託費	16,450,000	8,875,743	△ 7,574,257	[事業収入]	525,200,000	579,066,879	53,866,879
システム委託費	56,000,000	70,483,160	14,483,160	教材販売収入	110,000,000	129,672,076	19,672,076
その他委託費	14,000,000	6,999,154	△ 7,000,846	検定料収入	252,000,000	342,964,350	90,964,350
ホームページ委託費	11,600,000	11,484,000	△ 116,000	検定運営料収入	7,500,000	0	△ 7,500,000
運営委託費(認定校)	26,150,000	43,287,860	17,137,860	講習会収入	43,200,000	61,913,500	18,713,500
広報宣伝費	6,150,000	4,981,584	△ 1,168,416	広告掲載料収入	10,000,000	12,980,000	2,980,000
接待交際費	2,100,000	660,469	△ 1,439,531	コンテスト収入	13,500,000	17,294,600	3,794,600
旅費交通費	12,870,000	6,885,300	△ 5,984,700	入場料収入	1,000,000	260,700	△ 739,300
通信費	17,000,000	18,790,946	1,790,946	出展料収入	82,000,000	8,181,853	△ 73,818,147
備品消耗品費	5,800,000	4,485,350	△ 1,314,650	認定登録料	6,000,000	5,799,800	△ 200,200
支払手数料	100,000	37,954	△ 62,046				
会議費	1,390,000	201,737	△ 1,188,263				
ソフトウェア償却	400,000	394,740	△ 5,260				
雑費	1,340,000	2,413,920	1,073,920				
特別事業費				[雑収入]	1,500,000	6,548,919	5,048,919
ネイル啓発	20,000,000	0	△ 20,000,000	受取利息	10,000	6,947	△ 3,053
デジタル化・DX推進	15,000,000	600,391	△ 14,399,609	その他	1,490,000	6,541,972	5,051,972
アスリート向けサロン	10,000,000	7,306,848	△ 2,693,152				
災害対策(コロナ対応)	5,000,000	266,200	△ 4,733,800				
特別予算引当金繰入額	0	45,000,000	45,000,000				
[管理費]	150,000,000	157,589,638	7,589,638	当期収入合計	654,200,000	718,122,798	63,922,798
人件費	88,000,000	89,054,536	1,054,536				
通信費	5,500,000	6,013,091	513,091				
備品消耗品費	3,000,000	2,327,431	△ 672,569				
修繕費	500,000	0	△ 500,000				
顧問料	4,000,000	3,839,000	△ 161,000				
支払手数料	2,500,000	540,093	△ 1,959,907				
水道光熱費	500,000	453,430	△ 46,570				
地代家賃	34,000,000	32,619,156	△ 1,380,844				
保険料	350,000	61,610	△ 288,390				
租税公課	7,000,000	18,232,500	11,232,500				
リース料	1,200,000	1,260,048	60,048				
減価償却費	1,350,000	1,001,625	△ 348,375				
雑費	2,000,000	2,116,057	116,057				
法人税、住民税及び事業税	100,000	71,061	△ 28,939				
当期支出合計	674,200,000	699,686,778	25,486,778	当期収入合計	654,200,000	718,122,798	63,922,798
[本年度剰余金]	481,285,535	519,721,555	38,436,020	[前期繰越剰余金]			
前期繰越正味財産額	501,285,535	501,285,535	0	前期繰越正味財産額	501,285,535	501,285,535	0
本年度正味財産増加額	△ 20,000,000	18,436,020	38,436,020				
支出の部 合計	1,155,485,535	1,219,408,333	63,922,798	収入の部 合計	1,155,485,535	1,219,408,333	63,922,798

本年度剰余金519,721,555円は、全額次期繰越剰余金とする。

■2021年度 貸借対照表 (2022年3月31日現在)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
科目	内訳	金額	科目	内訳	金額
現金		203,159	未払金		34,417,327
普通預金		546,400,374		検定運営委託費	14,993,229
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	452,689,067		イベント委託費	12,034,045
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	4,188,675		その他	7,390,053
	三井住友銀行・赤坂支店	89,522,632	未払法人税等	確定申告分	70,000
振替預金	ゆうちょ銀行	351,005	未払消費税等	確定申告分	6,504,700
郵便振替	ゆうちょ銀行	15,159	前受金		127,967,154
定期預金		110,000,000		2022年度会費	83,808,000
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	110,000,000		その他	44,159,154
未収金		24,709,205	預り金		4,860,652
	教材販売未収金	21,078,244		源泉所得税・住民税	675,991
	その他	3,630,961		団体保険料預り分	4,184,661
前払費用		5,985,651	退職給与引当金		18,000,000
	東急不動産(株)(事務局家賃)	2,928,263	特別予算引当金		45,000,000
	2022年度開催事業関連費	3,057,388			
貸倒引当金		△ 140,000			
棚卸資産		17,065,430		負債合計	236,819,833
	販売用図書ほか	17,065,430			
有形固定資産		8,628,175			
	内部造作	17,900,399			
	器具・備品	7,838,709			
	減価償却累計額	△ 17,110,933			
ソフトウェア		476,740			
	タブレット採点システム他	476,740			
電話加入権		145,600			
差入保証金		27,381,060			
	事務局事務所保証金ほか	27,381,060	正味財産		519,721,555
退職積立金		15,319,830		前期繰越正味財産額	501,285,535
				本年度正味財産増加額	18,436,020
資産合計		756,541,388		負債及び正味財産合計	756,541,388

以上の通り報告いたします。

2022年5月30日(月) 理事長：仲宗根 幸子 財務委員長：山崎 比紗子

厳正な監査の結果、上記決算が正確であることを認めます。

2022年5月30日(月) 監事：井手 勝輔 清水 孝悦 三宅 竜司

2022年度 事業計画案承認の件

(2022年4月1日～2023年3月31日)

2022年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は残りながらも、“新しい生活様式”が定着していく中で、社会の新しい価値観に対応するネイル産業の在り方と、協会事業の構築を目指して活動して参ります。

以下のテーマを掲げ、各分野における課題を整理し、一つずつ解決していくために、テーマごとにプロジェクトを設け、有識者の助言も受けながら推進します。

- ・“新しい生活様式”に対応する感染症対策ガイドラインの改定と実践の支援
- ・正しいネイルケアメニューの定着と、普段の身だしなみとしてのネイル文化の啓発
- ・企業、自治体などに対するネイルの啓発活動
- ・美容業界(美容室オーナー、スタイリスト)へのネイルケアの普及
- ・ネイルの新たな可能性と価値観の創造と啓発
- ・来るべきインバウンド需要再興に対する準備
- ・JNA 認定ネイルサロンの認知拡大と集客に繋がる販促告知を実践
- ・各種検定試験の認知拡大のための啓発活動の再興
- ・JNA 認定校への入学生増加に繋がる告知と卒業生の就業支援
- ・イベントのオンライン開催とリアル開催のハイブリッド化推進
- ・協会事業のデジタル化、DX 推進を行い、情報管理・発信力の向上と業務効率化を促進
- ・ネイルサロン、ネイル産業に対するデジタル化、DX推進の提案と支援

主催イベントは、5月の東京ネイルフォーラムに続き、7月のアジアネイルフェスティバル イン大阪、10月の東京ネイルエキスポともに、出来る限りの感染対策を講じて3年ぶりのリアル開催として実施し、業界内外への情報発信を行います。また、ネイル産業の現状と消費者ニーズの正確な把握を行うための市場調査を行って『ネイル白書2022』として発刊し、業界内外に示して参ります。

活動を実践するうえでは、会員の皆様、業界の皆様にご協力いただき、徹底した効率化、合理化を図って蓄積してきた財源を大胆に活用して、積極的に展開して参ります。

以上が、2022年度の事業計画案の概要です。

■2022年度 各委員会 活動計画

教育委員会

1. 会報誌、セミナー等を通じて健全なネイル産業のための正しい技術・理論教育に関する情報を発信
2. ネイルサロン、スクールにおける正しい知識、技術、マナー等の教育体系の構築、普及
3. 「JNA フットケア理論検定試験」資格取得セミナーの普及、及び指導員資格取得セミナーの実施、
ジェルネイル技能検定試験要項やコンテスト競技要項の素案作成
4. 試験官推薦団体としてネイリスト技能検定試験(JNEC 主催)への支援を継続

講師委員会

1. 組織の活性化と強化を図るため講師会の体制の見直し
2. 個々の業務を正当評価するため講師会の制度を作り替え
3. DX 活用による講師会の活動実績の管理の一元化
4. 社会の変化に対応する新資格制度の導入の検討

組織委員会

1. 安全・安心な環境下で地区大会を開催し、コンテストの魅力を普及
2. 各委員会と連携のうえネイルへの興味を喚起するプロモーション活動を展開
3. 協会主催の催事及び対外活動において実行委員会を組織し、運営をサポート
4. オンラインを活用して逐次全国の地区委員と連携し、各地域のニーズを把握

企画委員会

1. ネイルサロンの活性化に繋げる「#ネイルレスキュー」をキーワードとした活動を企画
2. トrend設定・発信方法を一新。デジタルを活用しタイムリーな情報発信とPRを実施
3. 社会の変化に合わせて、ネイル業界全体の活性化に向けた企画を立案
4. 協会活動において、SNS や WEB 最新デジタルツールの導入・活用を推進

広報委員会

1. 会報誌『Natiful』をより情報が届きやすい方式に刷新
2. SNS を活用した業界発展に寄与する有益な情報の発信
3. 安心・安全なネイルの普及に向けて最新の感染症対策をはじめとした有益な情報の提供
4. JNA 事業の認知度向上に向けたメディアアプローチ

財務委員会

1. 健全な協会運営のための財政の透明化
2. 委員会・プロジェクト別の予算進捗管理
3. 各種精算の適切な処理と合理化
4. 法改正にむけた準備とDX 推進

法制委員会

- 1.衛生管理士講習会のさらなる充実と平準化を目指し、指導員対象のアップデート勉強会を実施
- 2.ウイズコロナ及び今後の感染症対策の軸となる安全で安心な衛生環境の基盤を作る
- 3.ネイル業界およびネイリストが遵守すべきコンプライアンスに関する情報発信のさらなる充実
- 4.“JNA が果たすべき社会的責任”CSRを検証

スクール委員会

- 1.JNA 認定校における各種自校実施制度の整備”
- 2.安心して学べる教育機関、社会から恒久的に信頼される「JNA 認定校」となるための制度管理・推進
- 3.全国の JNA 認定校向けに実用かつ実践的な研修会及び会議の開催”
- 4.JNA 認定校限定の企画・コンテンツの拡充”

国際委員会

- 1.国際的な人的交流制限下で海外ネイル団体と情報共有のさらなる強化
- 2.海外の認定試験官等に向けたオンラインによる勉強会の拡充
- 3.インバウンド(訪日外国人旅行)再開時に向けた活動の立案
- 4.国内外の社会情勢や労働環境の変化に対応し得るスキームの策定

サロン委員会

1. JNA 認定ネイルサロン制度のさらなる普及
2. JNA 認定ネイルサロン制度加入特典の拡充
3. 一般消費者へ向けた JNA 認定ネイルサロンの認知度向上
4. 技術管理者講習会の改訂

プロダクツ委員会

- 1.新しい生活様式に基づく社会活動の推進とネイルサロン、ネイリストへのバックアップ
- 2.一般消費者層に向けてネイルの魅力を訴求するプロモーション活動の支援
- 3.経済活動の全面的な再開及びネイル産業の健全な振興のため関係団体・機関に提言
- 4.協会主催催事の公正公平な運営と来場者・出展者双方の安全確保

総務委員会

- 1.ネイル白書発刊によりネイル産業の現状把握と業界健全化のための方向性を提案
- 2.ネイル産業、ネイリストの社会的価値向上のための施策の検討と実践
- 3.協会事業とネイル産業のデジタル化促進の実践
- 4.会員制度の見直しと会員満足度向上、サービス拡充の実践

■2022 年度 主な事業活動案

- 4月 2日(土) 全日本ネイリスト選手権 地区大会 第1回 西日本地区大会
4月 3日(日) JNA ネイリスト技能検定国際試験 3級(中国)
4月 10日(日) JNA ネイリスト技能検定国際試験 2級(中国)
4月 13日(水) D12 会議
4月 16日(土) ネイリスト技能検定試験 1級(JNEC 主催)
4月 17日(日) ネイリスト技能検定試験 2級(JNEC 主催)
4月 24日(日) ネイリスト技能検定試験 3級(JNEC 主催)
4月 30日(土) 全日本ネイリスト選手権 地区大会 第1回 東日本地区大会
5月 1日(日) 会報誌「NatifulVol.154」発行
5月 11日(水) 定例理事会／評議員会
5月 14日(土) 全日本ネイリスト選手権 地区大会 第2回 西日本地区大会
5月 16日(月)～18日(水) 東京ネイルフォーラム 2022
5月 18日(水) 第46期 JNA 新認定講師 授与式
5月 28日(土) 全日本ネイリスト選手権 地区大会 第2回 東日本地区大会
5月 30日(月)～31日(火) ASIA BEAUTY EXPO(協賛イベント)
6月 4日(土) 第26回 JNA ジェルネイル技能検定試験 初級
6月 5日(日) 第26回 JNA ジェルネイル技能検定試験 中級・上級
6月 8日(水) D12 会議
6月 11日(土) 全日本ネイリスト選手権 地区大会 第3回 西日本地区大会
6月 22日(水) 第17回(2022年度)通常総会
6月 24日(金) JNA 認定校申請説明会
6月 25日(土) 全日本ネイリスト選手権 地区大会 第3回 東日本地区大会
6月 26日(日) 第8回 JNA ネイリスト技能検定国際試験 3級(台北)
6月 27日(月) 第8回 JNA ネイリスト技能検定国際試験 3級(台中)
7月 1日(金) 会報誌「NatifulVol.155」発行
7月 10日(日)～11日(月) アジアネイルフェスティバル in 大阪 2022
7月 13日(水) 定例理事会
7月 16日(土) ネイリスト技能検定試験 2級(JNEC 主催)
7月 17日(日) ネイリスト技能検定試験 3級(JNEC 主催)
8月 24日(水) D12 会議
8月 29日(月)・30日(火) 「JNA ネイルサロン衛生管理指導員」講習会

-
- 9月1日(木) 会報誌「NatifulVol.156」発行
- 9月13日(火) 第47期認定講師資格試験1次試験(大阪)
- 9月14日(水) 定例理事会
- 9月26日(月)～28日(水) Diet & Beauty Fair(協賛イベント)
- 9月27日(火) 第47期認定講師資格試験2次試験(大阪)
- 10月1日(土) ピンクリボンネイルアートコレクション
- 10月12日(水) D12会議
- 10月15日(土) ネイリスト技能検定試験1級(JNEC主催)
- 10月16日(日) ネイリスト技能検定試験2級(JNEC主催)
- 10月23日(日) ネイリスト技能検定試験3級(JNEC主催)
- 10月30日(日)～31日(月) 東京ネイルエキスポ2022
- 11月1日(火) 会報誌「NatifulVol.157」発行
- 11月9日(水) 定例理事会／評議員会
- 11月 「JNAフットケア理論検定試験」指導員資格取得セミナー
- 12月3回(土) 第27回JNAジェルネイル技能検定試験初級
- 12月4日(日) 第27回JNAジェルネイル技能検定試験中級・上級
- 12月7日(水) D12会議
- 12月中旬 JNA認定校申請説明会
- 1月1日(日) 会報誌「NatifulVol.158」発行
- 1月11日(水) 定例理事会
- 1月21日(土) ネイリスト技能検定試験2級(JNEC主催)
- 1月22日(日) ネイリスト技能検定試験3級(JNEC主催)
- 2月8日(水) D12会議
- 2月 2023年認定講師勉強会
- 3月1日(水) 会報誌「NatifulVol.159」発行
- 3月8日(水) 定例理事会
- 3月中旬 第48期認定講師資格試験1次試験(東京)
- 3月下旬 第48期認定講師資格試験2次試験(東京)
-

第4号議案

2022年度 収支予算案承認の件

■2022年度 収支予算案 (2022年4月1日～2023年3月31日)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
【事業費】	625,000,000	【入金収入】	7,000,000
会報編集費	11,500,000	法人会員	1,500,000
開催費	10,710,000	個人会員	1,000,000
講師料(日当)	38,850,000	認定講師特別入会金	2,500,000
会場費	59,900,000	認定校特別入会金	2,000,000
印刷製本費	52,850,000		
保険料	750,000		
寄付金支出	400,000	【会費収入】	120,000,000
検定運営費	15,000,000	法人会員	60,000,000
検定運営費(認定校)	90,000,000	個人会員	60,000,000
イベント運営費	100,600,000		
制作委託費	15,450,000	【事業収入】	649,600,000
システム委託費	64,850,000	教材販売収入	118,700,000
その他委託費	16,070,000	検定料収入	293,500,000
ホームページ委託費	10,950,000	講習会収入	51,900,000
運営委託費(認定校)	35,150,000	広告掲載料収入	10,000,000
広報宣伝費	9,350,000	コンテスト収入	16,500,000
接待交際費	2,100,000	入場料収入	4,500,000
旅費交通費	18,200,000	出展料収入	104,500,000
通信費	20,610,000	登録料	5,000,000
備品消耗品費	6,160,000	特別予算引当金戻入	45,000,000
支払手数料	350,000		
会議費	420,000		
ソフトウェア償却	400,000		
雑費	1,380,000		
特別事業費			
ネイル啓発	20,000,000		
デジタル化・DX推進	20,000,000		
災害対策(コロナ対応)	3,000,000		
【管理費】	153,100,000	【雑収入】	1,500,000
人件費	93,000,000	受取利息	10,000
通信費	6,000,000	その他	1,490,000
備品消耗品費	2,500,000		
修繕費	500,000		
顧問料	4,000,000		
支払手数料	1,900,000		
水道光熱費	500,000		
地代家賃	33,000,000		
保険料	100,000		
租税公課	7,500,000		
リース料	1,200,000		
減価償却費	800,000		
雑費	2,000,000		
法人税、住民税及び事業税	100,000		
当期支出合計	778,100,000	当期収入合計	778,100,000
【本年度剰余金】	519,721,555	【前期繰越剰余金】	
前期繰越正味財産額	519,721,555	前期繰越正味財産額	519,721,555
本年度正味財産増加額	0		
支出の部 合計	1,297,821,555	収入の部 合計	1,297,821,555

JNA STANDARD

日本ネイリスト協会は、以下の 使命・理念・心得・活動 を日々の活動指針とする



Mission 使命

ネイルを日々の身だしなみとして、世界一 指先の美しい国へ。

Philosophy 理念

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会は、ネイルに関する技能講習や資格認定等を通じて広くネイル文化とネイリストの技能向上を図り、社会性、公益性、消費者保護の観点から、適切な情報提供とコンプライアンス（法令遵守）に努め、健全なネイルビジネスの発展に寄与することを基本理念とする。

Policy 心得

ネイルは、夢と感動を与える
ネイルは、健康と美しさを創る
ネイルは、芸術であり感性である
ネイルは、生活に豊かさをもたらす
そして、「ネイルケア」が基本である。

Activities 活動

- 1 技能セミナーの開催等によるネイルに関する人材の育成
- 2 ネイリストの技術基準の策定、公表および資格認定制度
- 3 会報・メディアなどを通じネイル関連の最新情報の提供
- 4 ネイルに関する理論および技術体系に関する研究・開発
- 5 関連行政・団体等との連携および海外ネットによる交流
- 6 ネイルの魅力を社会にアピールし、その認知度を高める
- 7 その他、この法人の目的を達成するために必要な活動



〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-3 赤坂東急ビル 5F

Phone.03-3500-1580 Fax.03-3500-1608

<https://www.nail.or.jp>